



涙の初島

◆寺島久美子(てらしま・くみこ)1976年(昭51)10月5日、青丘市生まれ。ゴルフは18歳のときから始める。現在のハンディキャップは24。ドライバーの平均飛距離は240メートル。目標とする選手は大の先輩行公さん。身長は172センチ。家族は夫と2人の子供がいます。

目標の選手は夫
夫の紹介で始めたゴルフは、最初は練習場を借りて打っていた。ショットがまったく当たらなかった。練習場を借りて打っていた。ショットがまったく当たらなかった。

北海道女子ミッドアマチュア選手権〈最終日〉

◆26日◇苫小牧・北海道ブルックスCC(6082坪、パー12)◇出場59人
首位タインの寺島久美子(40歳十勝)が最終日79で回り、通算153で初優勝を果たした。第1日は自己ベストの74をマーク。最終日はスコアを崩しながらも2位渡辺梨紗(33歳札幌)に2打差をつけ逃げ切った。上位7人に日本女子ミッドアマチュア選手権(1月16、17日、愛知・名古屋CC)の出場権が与えられた。30年後を目標にした。結果は高倉ササ、ラウンド途中の順位確認も一切なく、自分のプレーに集中した。終わってみれば1バーディー、4ボギー、2ダブルボギーの79。ショットの正確さをバネに上出来た内容」と笑みながら語った。

自己ベスト
最終18番、寺島は2打目をミスし、まさかの3パット。この日2つのダブルボギーをたたき、競技委員に「おめでとうございませう」と優勝を伝えられ、仲間からの祝福の言葉を浴びた。11度目の挑戦でつかんだ栄冠に「やった、うれい」とを感ずる涙があふれた。

70台上出来
第1日は競技大会の自己ベスト74をマーク。「追われるのは大変だけれど打ち込んでいくのみ」と最終日は目標スコア80、パットは1打オーバーで77をマークした。

夫サポート感謝
地元青丘市でゴルフショップを経営する夫の佐藤行公さん(61)のサポートが優勝を手助けた。大会前に、バターの不調を指摘された。会場に駆けつけてくれた。会場に駆けつけてくれた。

北海道女子ミッドアマ最終日成績

順位	選手名(所属)	最終日スコア	合計スコア
1	寺島久美子(十勝)	79	153
2	渡辺梨紗(札幌)	81	155
3	松本美穂(札幌)	82	156
4	白川ひさ(札幌)	83	157
5	志津子(札幌)	84	158
6	高倉ササ(札幌)	85	159
7	山田由希(札幌)	86	160
8	中村美紀(札幌)	87	161
9	山崎美穂(札幌)	88	162
10	山崎美穂(札幌)	89	163

北海道女子ミッドアマ歴代優勝者

年	選手名	所属
1976	寺島久美子	十勝
1977	山崎美穂	札幌
1978	山崎美穂	札幌
1979	山崎美穂	札幌
1980	山崎美穂	札幌
1981	山崎美穂	札幌
1982	山崎美穂	札幌
1983	山崎美穂	札幌
1984	山崎美穂	札幌
1985	山崎美穂	札幌
1986	山崎美穂	札幌
1987	山崎美穂	札幌
1988	山崎美穂	札幌
1989	山崎美穂	札幌
1990	山崎美穂	札幌
1991	山崎美穂	札幌
1992	山崎美穂	札幌
1993	山崎美穂	札幌
1994	山崎美穂	札幌
1995	山崎美穂	札幌
1996	山崎美穂	札幌
1997	山崎美穂	札幌
1998	山崎美穂	札幌
1999	山崎美穂	札幌
2000	山崎美穂	札幌
2001	山崎美穂	札幌
2002	山崎美穂	札幌
2003	山崎美穂	札幌
2004	山崎美穂	札幌
2005	山崎美穂	札幌
2006	山崎美穂	札幌
2007	山崎美穂	札幌
2008	山崎美穂	札幌
2009	山崎美穂	札幌
2010	山崎美穂	札幌
2011	山崎美穂	札幌
2012	山崎美穂	札幌
2013	山崎美穂	札幌
2014	山崎美穂	札幌
2015	山崎美穂	札幌
2016	山崎美穂	札幌
2017	山崎美穂	札幌
2018	山崎美穂	札幌
2019	山崎美穂	札幌
2020	山崎美穂	札幌
2021	山崎美穂	札幌
2022	山崎美穂	札幌

愛娘応援 渡辺2位

●6位タイでスタートした渡辺が単独2位に浮上した。最終日のベストスコア76に「昨日よりショットが良かった。特にバッテリーが入ってくれた」。応援に駆けつけてくれた1歳の愛娘紗叶(さほ)ちゃんに見守られながら順位を上げ「怖みになりました」と、試合後は競技者から優しいママの顔へ変わっていた。14年大会の覇者は3度目となる日本女子ミッドアマチュア選手権に向けて「トップ10に入りたい」と意気込んだ。

◆3位に入った中村美紀(39歳札幌)は前回の全国大会の時はクラブの選択ミスでひどかった。3回目の全国大会では上位に入りたい。

◆昨年覇者で4位タイの高橋雅子(46歳札幌)はグリーンにやられた。下手さが多かった。(全国へ向け)ドライバー、アイアンの精度を上げた。

◆初の日本女子ミッドアマ出場を決めた松屋志津子(51歳札幌)は練習不足です。(全国開催コースの)和合に行きたかったのでうれし。もっと練習します。

初優勝を果たし、カップにキスをする寺島。切り込み写真はティーショットを放つ(撮影・ともに山崎純一)